


様式第4号（第5条関係）

2026年3月31日

古賀市議会議長 渡 孝二様

議員名 秋吉智 

2025年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 2025年度政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

2025年度政務活動費収支報告書

議員名 秋吉智紀

1 収 入

政務活動費 120,000円

2 支 出

| 項 目 | 金 額 (円) | 支出内訳書の番号 |
|-------|---------|----------|
| 調査研究費 | | |
| 研修費 | | |
| 広報費 | 129,278 | 1,2 |
| 広聴費 | | |
| 資料作成費 | | |
| 資料購入費 | | |
| 事務費 | | |
| 支出合計 | 122,798 | |

3 残額 0円

別紙2

2025年度政務活動費支出内訳書

| 番号 | 期 間 | 内 容 | 経費 (円) | 備考 |
|----|-------------|---------|--------|---------------|
| 1 | 2025年4月21日 | 市政報告書作成 | 50,212 | 広報費 按分0.95 |
| 2 | 2025年10月14日 | 市政報告書作成 | 72,586 | 広報費 按分0.94 |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |

※研修及び視察には報告書を添付のこと

2025春

(支出内訳書 1)

表

$$\textcircled{1} \begin{matrix} (m) & (m) \\ 1.3 \times 2.4 = 3.12 \text{ cm}^2 \end{matrix}$$

裏

$$\textcircled{2} 2.2 \times 1.9 = 4.18 \text{ cm}^2$$

$$\textcircled{3} 3.3 \times 1.6 = 5.28 \text{ cm}^2$$

$$\textcircled{4} 11.6 \times 4.7 = 54.52 \text{ cm}^2$$

$$\text{計 } 67.1 \text{ cm}^2$$

A4表裏

$$21 \times 29.7 \times 2 = 1247.4 \text{ cm}^2$$

$$\frac{67.1}{1247.4} = 0.053$$

$$\approx 0.05$$

按分 0.95

2025秋

(支出内訳書 2)

表

$$\textcircled{1} \begin{matrix} (m) & (m) \\ 1.3 \times 2.4 = 3.12 \text{ cm}^2 \end{matrix}$$

裏

$$\textcircled{2} 2.2 \times 1.9 = 4.18 \text{ cm}^2$$

$$\textcircled{3} 3.3 \times 1.6 = 5.28 \text{ cm}^2$$

$$\textcircled{4} 11.6 \times 5.5 = 63.80 \text{ cm}^2$$

$$\text{計 } 76.38 \text{ cm}^2$$

$$\frac{76.38}{1247.4} = 0.061$$

$$\approx 0.06$$

按分 0.94



あきよし

古賀市議会議員
会派 切碓琢磨



秋吉ともき

古賀の未来を一步前へ 古賀市政報告

vol.4

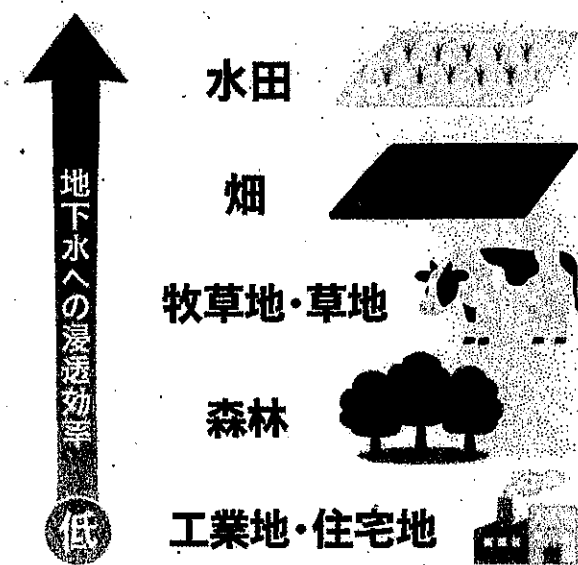
災害に備え、地下水の活用と計測を

古賀市では浄水場を廃止する方向で進めていますが、生活に欠かせない水を安定的に確保できるように求めました。

他市からきた浄水を一時的に貯蔵するタンクに対し、震度7でも大丈夫な耐震管を入れることを確認。災害時に地下水を生活用水として活用できるように、古賀市が計7カ所所有している農業用井戸を筆頭に、企業や個人が所有している井戸に対して官民連携するように求めました。

$$\text{(地下水の量)} = \text{(雨水がしみこむ量)} - \text{(使用量)}$$

最後に、廃止後の浄水場跡地は、撤去費用が莫大になる可能性が大いにあるため、早めに活用方法を模索するよう求めました。研究拠点として活用するなど多角的な視点で、古賀市の強みを生かす取り組みに期待しております。



参照:生成AIにて作成

水と生かす

れています。そのことから古賀市の地下水量は大丈夫なのか、把握する努力が必要と訴えてきました。

地下水の量は、雨水がしみ込む量から使用量を差し引いた数字となります。今回、浸透効率の高い水田や畑を、浸透効率の低い工業地へと変えるため、そこへ立地した企業がもし地下水を使う業態なのであれば地下水量のバランスが大きく崩れることになりかねません。

開発する前からデータを取得していれば、浸透効率の高い水田に対し、冬の時期でも水張りを行うなどの対策が打てます。水田の多面的機能として、農家へ協力金といった形で支援できれば古賀市の農業政策としても非常に有用だと訴えてまいりました。

続報 西鉄宮地岳線跡地問題 『合意』とはなにか。説明を



議員

どのような状態が合意なのか？
形やルールはあるのか？



田辺市長

住民の皆様との対話等によって、私が見られた材料をもって、合意が見られたとの判断を私自身の責任において、その後事業を進めている

これまでの大前提として、地域との合意文章は不存在であることが明らかになっております。

合意とは、互いの意見が一致することをいいますから、言葉の定義上、合意など得ていません。なんらかの文章すら存在してません。にも関わらず、いままで何かにつけて合意を得たと議場でしきりに発言しており、市民からしたら意見をすり合わせる場すらなかったなかで、「なぜ合意していることになっているんだ」と反発を招いております。



すべての児童生徒へ手厚い支援を

古賀市における不登校児童は増加傾向であり、2022年は小学校で0.6%、中学校では1.1%も全国平均より高い割合となっていました。子どもたちの心の変化にいち早く気づけるように、教育長へ提案をして参りました。

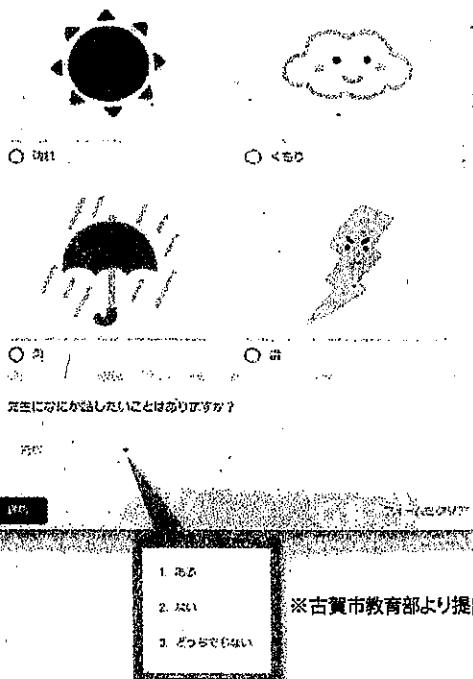
前回の一般質問後に、様々な問題点を保護者の方々から伺いました。「授業を受けたいのに周囲がうるさくて、落ち着いて授業を受けられる状態ではない」「感情のコントロールができずに周りに暴力を振るう子がいる」といった内容で、校長先生もうまく対応できていない状況です。

そこで、古賀市が行っている『ココロとカラダの天気』という、子ども自身の今の気持ちを表現しやすい仕組みをもっと拡張してはどうかと提案しました。

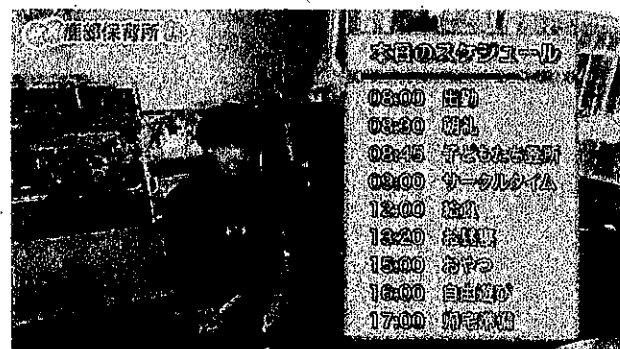
また、多様な価値観を学校内に増やすために支援員を増やして欲しいとも提案しております。

ココロとカラダの天気

ココロとカラダの天気
 古賀市立小中学校
 授業を受けるのが難しい
 フラスを飲んでください
 山形県を飲んでください
 今日の心の天気はどうですか？



保育士の確保が急務 待機児童の解消を



▲Youtube「ここ古賀チャンネル」より

古賀市における待機児童の推移は2024年1月72名、3月90名となっておりますが、2025年1月は56名と若干減少。秋吉ともきは昨年の3月議会にて待機児童解消策として、保育士の確保に積極的に取り組むよう求めました。

今回、繁忙期である12～3月までに人員確保ができず、引き続き保護者にはご迷惑をおかけしたところかと思います。Youtubeにて保育士1日密着動画を上げてもらうなど保育士確保の対策を講じてもらったこともあり、来期より多くの保育士を採用して頂きました。待機児童解消に向けて1歩前へ。

未来へバトンを繋いでいく

塾講師として、およそ一年半勉強を見てきた子どもたちが中学校を卒業していったのは何か感慨深いものを感じております。変化の激しい時代だからこそ、勉強はもちろんのこと、言語化能力であったり、課題発見能力であったり、社会でも通用する能力を鍛えたいと試行錯誤の毎日でした。最近「寺子屋」として、新たな取り組みにもチャレンジしています。



秋吉ともき
Profile

1989（平成元）年 鳥取県生まれ。
 国立広島大学生物生産学部卒業。
 国立広島大学大学院生物圏科学研究科
 環境循環系制御学取得卒業。
 2014年 白石カルシウム（株）
 2017年（株）IBseed【経営】
 2018年（株）イクスビー【共同経営】
 2019年（株）ビジネスバンクグループ
 2020年（株）Three Field【共同経営】
 2023年 古賀市議会議員選挙初当選

市政報告＆ワークショップ開催！



▲申し込みフォーム

日時：5月17日（土）13時-14時半
 場所：リーパスプラザこが 103号室

どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください。

SNSでも
活動報告
発信中！



@AKI_TOMI



ぜひフォロー
&コメントを
お願いします



あきよし

秋吉ともき

古賀市議会議員
会派 切磋琢磨

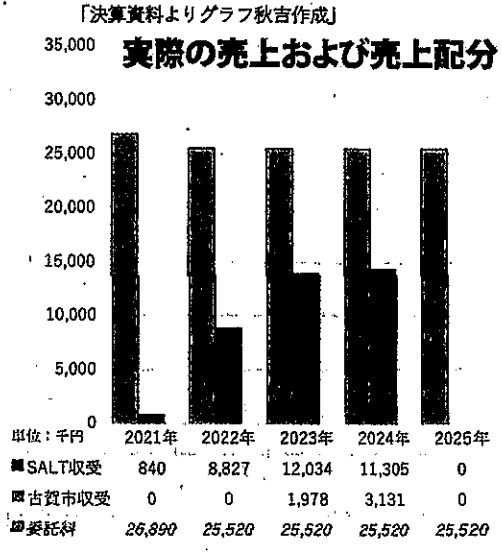
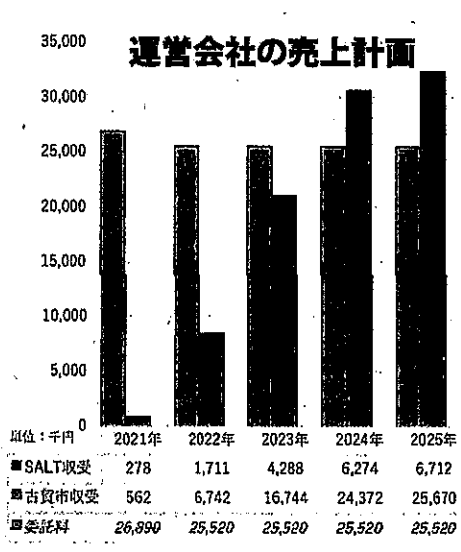


古賀の未来を一步前へ 古賀市政報告 vol.5

『快生館』とはなんだったのか

「売上の8割を古賀市が得る」とされていた収支計画が、覚書によって「売上の実質1～2割を古賀市が得る」に変更されていました。4億円超の税金を投じながら、市民利益より特定企業や個人資産を支える構造となっていることに、是正と説明を求めました。

インキュベーション促進事業に投じられた額は、今期予算を含め、総額4億2000万円に上ります。特に快生館の工事費・修繕費だけでも約1億円が費やされています。しかし、快生館は民間オーナーが所有する物件でありながら、有益費償還請求権（改良工事に投じた費用を返還請求できる権利）を古賀市は放棄して契約しています。結果として、市の税金で約1億円もの修繕を施しつつ、その資産価値は一個人の財産に直結する構造となっています。



覚書で歪められた官民連携

市長から一切、答弁がなかったのですが、古賀の未来を一步前へ進めるべく、今後も実態の追求と改善提案をして参ります。

また、インキュベーション促進事業とは別の移住定住促進事業も、快生館の売上を実質的に下支えしていると指摘させて頂きました。3年間で約1800万円をかけて招いた移住世帯は2世帯にとどまるなど、費用対効果の観点からも改善を求めています。

秋吉ともきは①修繕費の一部回収方法の検討、②不動産鑑定など客観的データの提示、③市民への丁寧な説明責任の遂行を求めて参りました。さらに、運営委託についても深刻な問題があり、家賃や人件費、水道光熱費に至るまで、ほぼ経費の全てを古賀市が負担しているのが実態となっています。一般企業ならば当然負担するべきリスクを、行政が丸抱えしている形であり、「官民連携」とは名ばかりではないかと訴えてきました。



▲『快生館』に関して



②

こがpayの拡充を求む

こがpayの目的は「キャッシュレス決済の普及と消費喚起を図り、物価高騰の影響を受けている市内消費を後押し、地域経済の活性化につなげる」とされています。

しかしながら、抽選制により2024年度には約6,800人が申込みながら、その半数しか購入できませんでした。目的を十分に果たすためには、より多くの市民が利用できる仕組みへと改善すべきだと訴えてきました。

また、参加事業者数が年々減少している現状も課題です。そこで①全店舗型と中小企業向けの券種分け、②商工会非会員事業者でも登録料を払えば参加できる制度、③利用期間の延長、④販売額の大幅増額、の4点を提案して参りました。

プレミアム額の50%は県が負担していることから、要綱を見直し、より効果的で持続可能な制度とすることが、古賀市の地域経済を支える道だと考えています。

ふるさと納税の積極的な活用を

古賀市のふるさと納税は、これまで順調に伸びてきましたが、2024年度は減少に転じました。自治体間での競争が激化する中で、寄付額を維持・拡大していくことが大きな課題となっています。

古賀市では積極的な広告や新しい仕組みに挑戦していますが、たとえば自販機型のふるさと納税は赤字を計上しており、契約内容に関しても大変疑念を抱いております。挑戦を続ける一方で、成果が見込めない事業は見直す柔軟さも必要だと訴えて参りました。

また、寄付を「もの」から「こと」へとつなげる仕組みとして、ガバメントクラウドファンディングをもっと活用するよう提案させて頂きました。

古賀市の強みは『人材』であり、外部から資金調達をして新しい事業に着手して欲しいです。

ふるさと納税の本来の目的は、市の認知度向上と安定的な財源確保です。頂いたご寄付を最大限、市民生活に還元できるように引き続き制度改善を提案して参ります。

耕作放棄地&放置竹林へのチャレンジ

『耕作放棄地を、少しでも減らしたい』『土砂災害の原因となる竹林を何とかしたい』そんな思いから、このたび柿畑を購入しました。

その畑は5年間手入れされず、竹が侵食し、イノシシやシカによる被害も見られる場所です。正直に言うと、まだ「挑戦の途中」で、うまくいくかどうかは分かりません。しかし、この取り組みが、次世代へ農地を引き継ぐ一歩になると信じています。

ぜひあたたかく見守っていただければ嬉しいです。

④



秋吉ともき
Profile

1989（平成元）年 鳥取県生まれ。
国立広島大学生物生産学部卒業。
国立広島大学大学院生物圏科学研究科
環境循環系制御学取得卒業。
2014年 白石カルシウム（株）
2017年（株）IBseed【経営】
2018年（株）イクスピー【共同経営】
2019年（株）ビジネスバンクグループ
2020年（株）Three Field【共同経営】
2023年 古賀市議会議員選挙初当選

市政報告&ワークショップ開催！

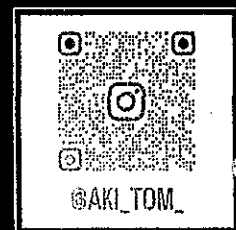


日時:11月8日（土）
13時-14時半
場所:リーパスプラザこが
302号室

どなたでもご参加いただけます。
ぜひお越しください。

▲申し込みフォーム

SNSでも
活動報告
発信中！



ぜひフォロー
&コメントを
お願いします

③